



乳がんドック



「乳がん検診」はあなたを守る習慣です

近年、日本人女性が最もかかりやすい“がん”は乳がんです。

“9人に1人”

の女性がかかる
といわれています



乳がんは早期で発見すれば約90%以上は治る病気です。
しかし、早期の乳がんには自覚症状がなく、画像診断でないと発見できません。

乳がんは早期発見が大切。定期的に検査を受けましょう。



あなたの乳腺濃度もお知らせします

乳がん検診に併せて、乳腺濃度も報告させていただきます。

ただし、乳腺濃度はマンモグラフィ撮影を行うとわかるもので、
超音波検査だけではわかりません。

B・Cコース受検の方のみになります。

実施日

毎週木曜日

13:30～15:30

女性スタッフが
担当しますので
ご安心ください

検査の説明は裏面へ





乳がんドック検査案内

乳房超音波検査



数ミリのしこりを見つけ、その形だけでなく、内部の構造まで確認できます
痛みもなくX線も使いません。

マンモグラフィ



手で触ることのできない石灰化(乳がんの初期サインである砂粒のように小さい白い点)を写し出すのが得意。

3Dマンモグラフィ (トモシンセシス)



一般のマンモグラフィに比べて、乳がんと良性病変の区別がしやすいのが特徴です。



年齢別
おすすめ度

30歳 40歳 50歳 60歳 70歳 80歳 90歳

超音波検査

マンモグラフィ



コースのご案内

	Aコース	Bコース	Cコース
乳房超音波検査	○	○	○
マンモグラフィ		○	○
3Dマンモグラフィ			○
金額(税込)	4,400 円	15,400 円	19,800 円

乳がんドック検査案内

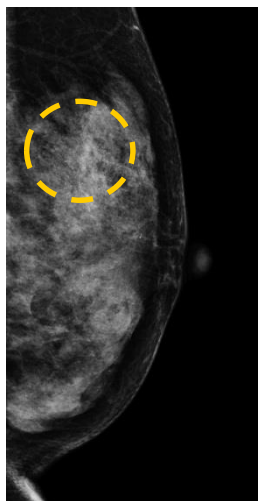


マンモグラフィは石灰化の発見が得意・高濃度乳腺が苦手

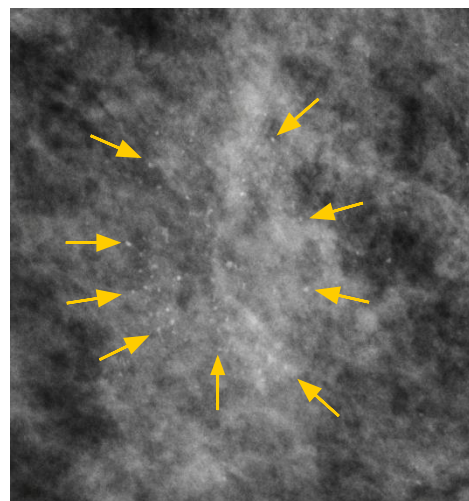
マンモグラフィによる乳がん検診は現時点で乳がんの死亡率を減らす効果があると世界で示されている唯一の方法です。

マンモグラフィは手で触ることのできない石灰化(乳がんの初期サインである砂粒のように小さい白い点)を写し出すのが得意です。(右図)

一方で、乳腺の割合が高い「高濃度乳腺」を持つ女性は乳がんの検出率が低いことが知られています。



マンモグラフィ(石灰化)



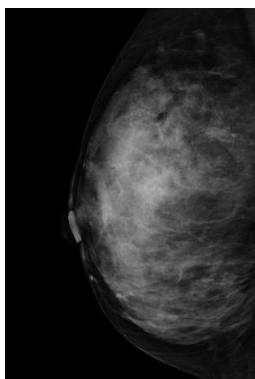
石灰化の拡大図



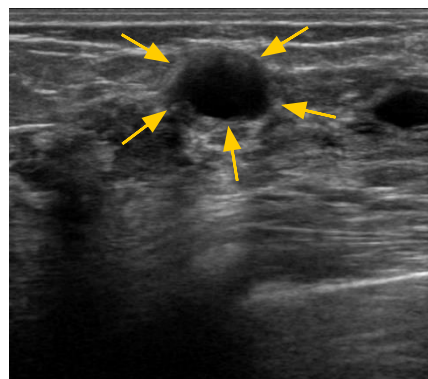
高濃度乳腺には超音波検査や3Dマンモグラフィが有効

● 超音波検査

数ミリのしこりを見つけ、その形だけでなく、内部の構造まで確認できます。痛みもなく、X線も使用しません。右の2つの図は同じ患者さんの画像です。マンモグラフィでは異常が見られませんが、超音波検査では病変が検出されました。



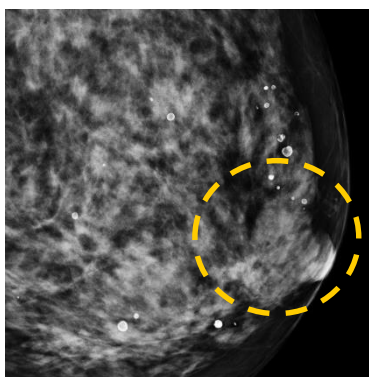
マンモグラフィ



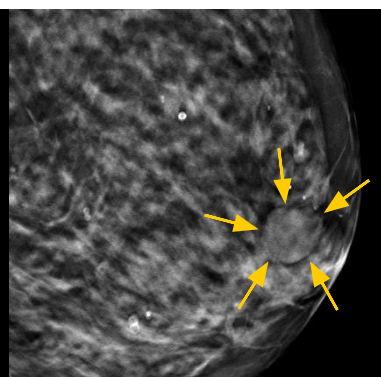
超音波検査

● 3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)

今までのマンモグラフィと異なり、3Dで撮影出来るため、従来では発見しづらい小さな病変の検出・診断の性能が上がるのが期待されます。右の2つの図は同じ患者さんの画像です。従来のマンモグラフィでは異常を認めませんでしたが、3D撮影では通常発見しづらい乳頭近くに病変が検出されました。



従来のマンモグラフィ



3Dマンモグラフィ